2025 年 10 月 8 日
ref. 25-1008-068
〒141-6004
東京都品川区大崎 2-1-1
ThinkPark Tower 4 階

“金沢カレー”をモス流にアレンジ　能登豚を使用したカレーソースで復興支援

「金沢カレーカツバーガー」リニューアル＆販売地域拡大
「モスライスバーガー 金沢カレーカツ」も新登場

～食べて応援！ 1 食あたり 20 円を義援金として寄付します～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村　栄輔、本社：東京都品川区）は、令和 6 年能登半島地震災害復興を応援するため、2025 年 10 月 15 日（水）から東京都板橋区（全 10 店舗）と北陸・中京地方の 6 県（富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県）の 139 店舗（一部店舗除く）の計 149 店舗にて、“金沢カレー”をイメージした「金沢カレーカツバーガー」「モスライスバーガー 金沢カレーカツ」を数量・地域限定で発売します。また、商品 1 個の販売あたり 20 円を「令和 6 年 能登半島地震災害義援金」へ寄付します※。

※該当商品販売地域のモスバーガー店舗および㈱モスフードサービスより、日本赤十字社「令和 6 年 能登半島地震災害義援金」へ寄付します。

【ツールデザイン　イメージ】

■板橋区、日本薬科大学との産官学コラボ商品

「金沢カレーカツバーガー」は、当社と『地域活性化等に関する包括連携協定』を結ぶ板橋区と、日本薬科大学との産官学のコラボレーションにより 2024 年 10 月に誕生しました。開発は板橋区から金沢市を紹介いただいたことから始まり、日本薬科大学の学生から商品や販売促進ツールについての意見をいただきました。

2 年目となる今年は、日本薬科大学の学生がカレーソースの試作段階でご試食。味や香り、口当たり等について様々なご意見をいただき、昨年以上に金沢カレーらしい濃厚なコクや深みが味わえるバーガーに仕上がりました。これに加え「モスライスバーガー　金沢カレーカツ」も新たに登場し、さらに販売地域も東海 3 県の 115 店舗が加わって、より広い地域で能登の復興を応援します。

■「金沢カレーカツバーガー」誕生経緯

モスバーガー創業の地である東京都板橋区は、石川県の県庁所在地である金沢市と「友好交流都市協定」を結んでいます。「金沢カレーカツバーガー」は、金沢市で人気の“金沢カレー”をモチーフにして開発しました。“金沢カレー”の特長とされる濃厚でドロリとしたカレールーやルーの上のトンカツ、付け合わせのキャベツなどを、モス流にアレンジした商品です。能登豚入りのカレーソースを使用し、ご当地らしい商品に仕上げました。

●「金沢カレーカツバーガー」（520 円）

“金沢カレー”をモス流にアレンジしました。オリジナルのカレーソースには石川県内で育てられた「能登豚」を使用し、玉ねぎなどを加えて仕上げています。モスバーガーのカツソースをかけた千切りキャベツにサクサクのロースカツをのせ、昨年以上に濃厚なコクや深みが味わえるカレーソースを合わせたモスならではの“金沢カレー”をご堪能ください。

※能登豚入りの金沢カレーソースを使用しています。

※ロースカツはアメリカ産豚肉を使用しています。

●「モスライスバーガー 金沢カレーカツ」（570 円）※新商品

“金沢カレー”をモス流にアレンジしたモスライスバーガーです。モスバーガーのカツソースをかけた千切りキャベツにサクサクのロースカツをのせ、濃厚なカレーソースを合わせてライスプレート（お米）で挟んだモスならではの“金沢カレー”をお楽しみください。

※能登豚入りの金沢カレーソースを使用しています。

※ロースカツはアメリカ産豚肉を使用しています。

＜商品概要＞

■商品名・価格：「金沢カレーカツバーガー」（520 円）
「モスライスバーガー 金沢カレーカツ」（570 円）
※能登豚入りの金沢カレーソースを使用しています。
※ロースカツはアメリカ産豚肉を使用しています。

■販 売 期 間：2025 年 10 月 15 日（水）～10 月末 ＊数量限定（なくなり次第終了）

■販 売 店 舗：モスバーガー 計 149 店舗
東京都板橋区のモスバーガー全 10 店舗
北陸 3 県（富山県、石川県、福井県）のモスバーガー全 24 店舗
東海 3 県（岐阜県、愛知県、三重県）のモスバーガー115 店（一部店舗除く）

■復 興 支 援：「金沢カレーカツバーガー」「モスライスバーガー 金沢カレーカツ」販売 1 個あたり 20 円を日本赤十字社を通じて「令和 6 年能登半島地震災害義援金」として寄付
※該当商品販売地域のモスバーガー店舗および㈱モスフードサービスより、日本赤十字社「令和 6 年能登半島地震災害義援金」へ寄付します。

＜ご参考＞

●板橋区について

東京 23 区の北西部に位置し、人口約 57 万人の生活都市。旧中山道「板橋宿」周辺の名所・史跡をはじめ、千年の昔から受け継がれる徳丸・赤塚地域の神事「田遊び」など、有形・無形の文化財が今も数多くあります。また、近隣商店街を中心とする商業や都市農業、荒川沿岸部などの工業が併存しており、都内有数の産業都市としての一面もあります。モスフードサービスとは、モスバーガーの 1 号店が板橋区の成増にオープンした縁から、2022 年に当社が創業 50 周年を迎えたのを契機に交流が深まり、2023 年 5 月に包括連携協定を締結しました。

●板橋区との包括連携協定について

当社と板橋区は、子育てや次世代育成、観光振興などの分野において相互に連携していくための『地域活性化等に関する包括連携協定』を、2023 年 5 月に締結しました。板橋区のモスバーガー全 10 店舗では「観光いたばしガイドマップ」（右写真）を設置し、地域を訪れる方へ板橋区の魅力を伝えています。

●日本薬科大学について

「個性の伸展による人生練磨」を建学の精神として 2004 年に開学以来、講演活動や大学講座、学術研究協力などを通じて相互発展に貢献すべく、30 自治体・行政と連携協定を締結（2025 年 9 月末時点）しています。また、各自治体の地域活性・雇用の創出、各企業と連携を目的として産官学連携の商品開発も行っています。

板橋区とは、板橋区にある大東文化大学第一高校との連携協定締結（2024 年 5 月）を始めとする高大連携事業を行う中で、高校や区、大学との商品開発を通じて交流も深めてきました。さらにモスフードサービスとは、2023 年 12 月に立川競輪場で行われた、一年の最強競輪選手を決める「KERIN グランプリ」限定で当社が開発した「KEIRIN グランプリ 2023　立川限定バーガー TERIYAKI」の販売を実現するために、コーディネーターとして一緒に取り組んでいただきました。

●「金沢カレーカツバーガー」を数量・地域限定発売（2024 年 10 月リリース）
https://www.mos.co.jp/company/pr_pdf/pr_241016_2.pdf

●「KEIRIN グランプリ 2023 立川限定バーガー TERIYAKI」（2023 年 11 月リリース）
https://www.mos.co.jp/company/pr_pdf/pr_231213_1.pdf

●板橋区と『地域活性化等に関する包括連携協定』を締結（2023 年 5 月リリース）
https://www.mos.co.jp/company/pr_pdf/pr_230510_3.pdf

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス　広報 IR・SDGs グループ

E-mail ： pr@mos.co.jp

＜お客様からのお問い合わせ先＞

お客様相談室　TEL ： 0120-300900（受付時間：10:00～17:00）

＜ご参考＞　●モスフードサービス企業サイト https://www.mos.co.jp/company/

●モスグループの環境・社会活動「モスの森」https://www.mos.jp/mori/　●モス公式通販サイト「Life with MOS」https://ec.mos.jp/

※本資料中の価格はすべて税込です。